

業務運営進行表

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

所属	局名	部名	室・課(出先機関は所属)名	所属のホームページ
	教育局		金沢文庫	http://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm

業務概要

文庫長の永村です。

金沢文庫は、鎌倉時代に建てられた武家文庫の伝統を受け継ぐ歴史博物館です。鎌倉幕府の重鎮であった北条実時から孫の貞顕の時代までに形成された金沢文庫の蔵書と、菩提寺である称名寺伝来の書物や文化財は、中世鎌倉の武家文化の精華を今に伝えるものです。

国宝や重要文化財に指定された2万点におよぶ文化財を管理し、未来に伝えることが金沢文庫の第一の目的で、そのための調査研究と、展示や講演会などの一般公開を行っています。



支出の状況

(単位：千円)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	出納整理期間	累計	
事業経費	項目	(再)配当額	支出済額					
	事業費	19,539	899	1,483	3,242	11,932	1,983	19,539
	維持管理費	20,366	2,929	5,291	5,250	4,764	2,132	20,366
	計	39,905	3,828	6,774	8,493	16,696	4,114	39,905
人件費(注1)			33,826	22,451	34,887	23,219		114,383
合計			37,654	29,225	43,380	39,915	4,114	154,288

(注1) 人件費には職員数に共済費及び退職手当の平均単価を乗じて算出した共済費相当額(事業主負担分)及び退職手当相当額が含まれています。

(注2) 各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は一致しない場合があります。

職員配置状況

配置職員数	区分	4月1日	7月1日	10月1日	1月1日
	常勤職員	10	10	10	10
上記以外の職員	7	8	7	8	
計(人)	17	18	17	18	

業務実施状況

1 施設利用状況(数字で表せるもの)

(1)入館者数

項目	年間目標 (計画人数)	実績人数				(単位：人)
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
入館者数	43,000	11,502	9,365	11,324	5,523	37,714
(前年度実績)	43,049	19,170	9,008	12,985	1,886	43,049

(2)特別展の実施状況

展覧会名	期間	特別展の内容	期間入館者数
金沢百景	(3月19日)4月1日～5月29日	戦前、要塞地帯として軍事的機密に覆われ、写真撮影が禁止されていた金沢の風景を膨大なスケッチに残した角田武夫。その没後70年を記念して、遺作を一堂に公開する。	8,801
忍性菩薩 - 関東興律七五〇年 -	10月28日～12月18日	鎌倉に最初の律院である極楽寺を開いた僧、忍性の行跡を中心に、中世の律宗教団の成立と展開のすがたをたどる。	10,753
愛された金沢八景	2月10日～3月31日(4月23日)	故楠山永雄氏の金沢八景を中心とした膨大なコレクションが金沢文庫に寄贈されるのを記念して、その全貌を紹介する。	5,523

(3)企画展の実施状況

展覧会名	期間	企画展の内容	期間入館者数
泥亀永島家の面影	6月3日 ～7月31日	江戸時代、金沢の入海の干拓を行い、6代にわたる努力の末に泥亀新田を完成させた永島家に伝わる古文書を中心に、歴代当主の苦闘をたどり、金沢の風景の変遷をたどる。	5,545
国宝でよみとく神仏のすがた	8月5日 ～10月2日	新たに国宝指定を受けることになった「称名寺聖教・金沢文庫文書」を通じ、神像や仏像、仏画などの仏教美術作品を中心に紹介する。	7,092

(4)普及活動

生涯学習の場として、特別講演会、月例講座、県立機関活用講座等を開催する。

項目	年間目標 (計画)	実績				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
開催回数	56	12	18	15	7	52
参加者数	5,600	588	1,100	1,348	451	3,487

2 調査研究活動

項目	年間目標 (計画)	実績				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
金沢文庫研究の発行	年2回			1	1	2

3 美術品の修理活動

項目	年間目標 (計画)	実績			
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
称名寺聖教修理	3か年計画の1年目、史料10点のクリーニング・補修を行う	契約の締結 (今年度計画分)			修理完了 (今年度計画分)
木造大威徳明王像修理	像内納入品の保存処理を行い、像本体と納入品全点を収納する箱を作成する		契約の締結 (今年度計画分)		修理完了 (今年度計画分)

業務運営に関する評価

所属長評価	第1四半期	展覧会事業、各種講座、調査研究活動などの諸事業が着実にスタートしております。年間目標の達成を目指してまいります。
	第2四半期	年間目標の達成に向け、展覧会事業や各種講座を順調に実施しております。
	第3四半期	展覧会事業には多くの方に来館いただき、また、各種講座にも多くの受講者に出席いただき、共に好評を得ております。今後も引き続き安定した館の運営に努めてまいります。 また、12月より館内空調設備整備工事を開始し、館内環境の改善にも努めてまいります。
	第4四半期	空調機中央監視盤設備更新工事のため、12月19日から2月9日まで休館し、2月10日から展覧会事業や各種講座の開催を再開いたしました。 展覧会事業は、文庫や金沢八景に関連した内容を扱い、好評をいただいております。 また、各種講座の開催や『金沢文庫研究』の発行等を通して普及活動も積極的に展開するとともに、文化財の修理活動も着実に実施しました。
	総合評価	今年度は何よりも「称名寺聖教・金沢文庫文書」が一括して国宝指定を受け、最高の結果を残すことができました。 また、展覧会事業や各種講座においても好評をいただき、一定の成果を出せたと思います。県民の皆様には厚く感謝申し上げます。 今後とも魅力ある展覧会や講座を企画・開催し、より一層県民の皆様の生涯学習の一助になれるよう努めてまいります。

連絡先(電話番号)

045-701-9069